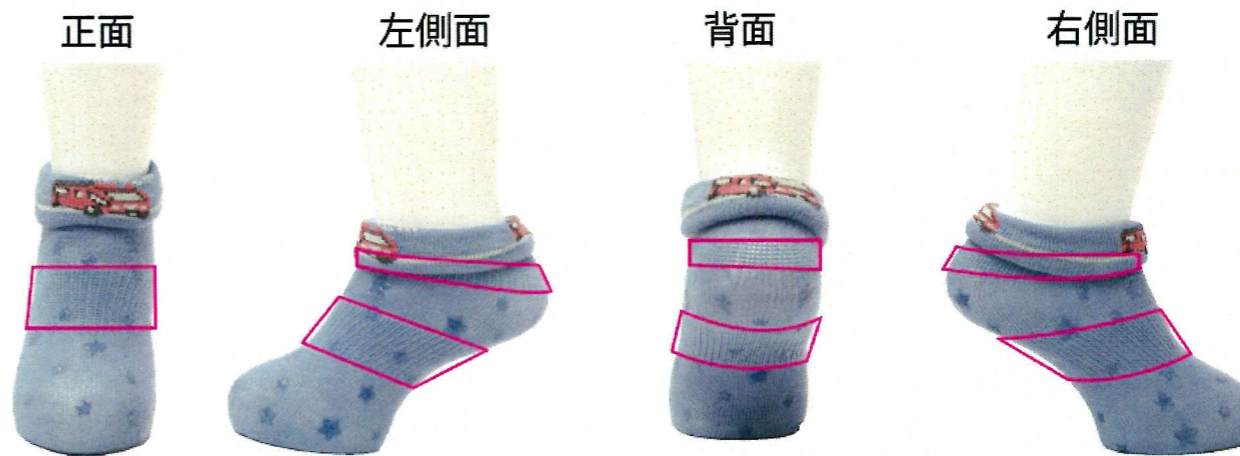


第62回富山県発明とくふう展 内容説明書 (令和6年度)

出品区分	1 企業の部 ・ 2 一般の部		受付番号	55
ふりがな				
作品の名称	いつもまえむきくつした			
ふりがな	すけのかぶしきがいしゃ	ふりがな	すけのまさひこ	
会社名	助野株式会社	発明者名	助野真彦 他 名	
出願状況	<input type="checkbox"/> 未出願	出願番号	特許・実用・意匠 2025-002254	R7年 7月 8日
	<input checked="" type="checkbox"/> 出願済	公開番号	特許公開	— 年 月 日
		登録番号	特許・実用・意匠 第 号	年 月 日
<p>特徴と要点 (必ずご記入下さい)</p> <p>自分で靴下を履くのがまだ完璧にできない、あるいは靴下を履くのを嫌がる、いわゆる「イヤイヤ期」の2歳前後の子ども向け靴下。【特徴1】 まだ指先が器用でない幼児でも着用が容易になるように、また、靴下を履くことに興味を湧くように以下3点の工夫を施した。</p> <p>1-1. かかと編み部分をなくし、筒状に編み、後ろ前・左右の区別をなくすことで靴下に対して軸方向にどの向きで足入れしても着用が成功する。かかと編み部分をなくす代わりに、かかと部の上下の生地は相対的に着圧を強めており、フィット感を担保している。また、つま先の縫い合わせは通常縫い山が発生するが、本開発品はリンクング仕様を採用しているためフラットであり、足底側に先縫い部分が当たっても履き心地に影響しない。</p> <p>1-2. 履き口を丸めることにより履き口が立体的になり、足入れしやすく、小さな手全体で掴み、力の弱い幼児でも引き上げやすい構造</p> <p>1-3. 履き口を丸めると、表側と関連した柄が出現し、しかけ絵本の様楽しめ、子どもの興味を惹き、「何がでてくるかな？」と親子の会話のきっかけにもなる。</p> <p>【特徴2】 履かせる親目線でも、幼児向け靴下に欲しい機能である以下3点を付与した。</p> <p>2-1. 後ろ前・左右の区別なく着用しても滑り止めが機能するように360°滑り止めプリントを施した。また、柄として認識できるように可愛い星柄で構成した。</p> <p>2-2. 履き口の内側に大きな名前記入スペースを設けた。</p> <p>2-3. 毛玉ができてにくい素材を使用しており、特徴1-1の副次的メリットであるが、足底面が特定されず、摩擦によるダメージが分散するため、生地が長持ちする。</p>				

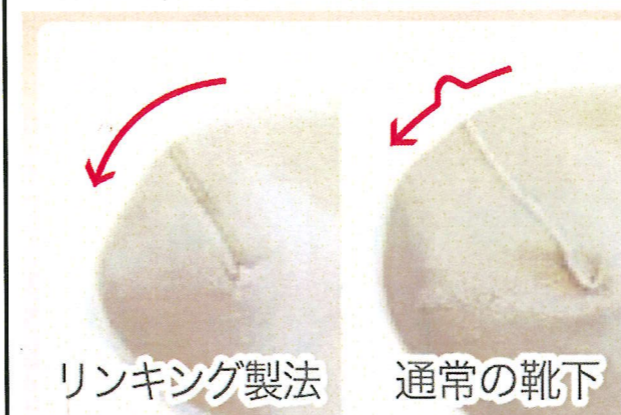
略図、図面、写真等で、簡単に特徴を記入して下さい。(※太枠内でご記入ください)

(※審査用にコピー(縮小)しますので、濃く見やすく作成してください。)



特徴 1-1,2-1 説明画像

□部分…着圧アリ
★部分…すべり止めプリント



リンクング製法 通常の靴下

特徴 1-1 補足画像



特徴 1-2 説明画像



特徴 1-3 説明画像

詳細は、弊社 HP 参照ください⇒<https://store.sukeno.co.jp/pages/itsumomaemukikutsushita>

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 従来のもの(方法)に比し、どこを(何を)どのように工夫したか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
3. 改良工夫箇所が多くある場合、要点をしばってご記入願います。
4. この内容説明書は出品申込書と一緒に、令和6年9月18日(水)までに事務局へ提出して下さい。